

年 組 名前:

富士河口湖で本栖公家行列



地区を練り歩く本栖公家行列
＝富士河口湖町本栖

「アイヤサー」高らかに

富士河口湖町本栖地区で300年以上前から続くときれる伝統行事「本栖公家行列」が17日、本栖湖周辺で行われ、公家や奴に扮した地域住民らが練り歩いた。

顔に化粧をし、公家や侍大将などに扮した約20人が、湖畔の山神社を出発。湖周辺の国道139号や国道300号

の約2キロを「アイヤサー、テーサー」などのかけ声を上げながら歩いた。拍子木に合わせ、6人の奴が「シヨイ、シヨイ」と声をかけて毛やりを交互に投げ合う「やり渡し」も披露。沿道では地域住民や観光客が行列をカメラに収めていた。

本栖公家行列保存会による

と、公家行列は江戸時代前期、本栖関所と駿河国境の警備に当たっていた渡辺囚獄佑が、地域の若者の士気を高めようと始めたといわれる。伊藤正一会長は「今年も地域の人の助けを借り、盛大に行うことができてよかった」と話した。

〈武田寛明〉



QRコードから動画を見られます

(2024年5月22日付 山梨日日新聞 15面)

問1

富士河口湖町本栖地区で、300年以上前から続くときれる伝統行事名を、答えてください。

.....

問2

地域住民らは、なにに扮して練り歩きましたか。

.....

問3

行列で披露した「やり渡し」を、説明してください。

.....